

平成 19 年 3 月 20 日

中部飼料株式会社

平成 19 年 4～6 月期の畜産配合飼料販売価格のお知らせ

平成 19 年 4～6 月期の畜産配合飼料販売価格については、以下の飼料原料・外国為替情勢などを踏まえ、平成 19 年 1～3 月期に対し、全畜種平均トン当たり約 3,250 円値上げすることを決定いたしました。

なお、改定額は、地域別・畜種別・銘柄別に異なります。

飼料穀物

とうもろこしのシカゴ定期はエタノール需要による在庫量の減少予測から相場は底固く 1 月中旬以降 ¥ 400 台の高値で推移しております。4～6 月期とうもろこし価格は 1～3 月期比シカゴ定期は大幅な上昇が見込まれます。

蛋白原料

大豆油粕は南米産大豆の作柄は順調ですが米国大豆の作付面積減少見通しから値上りし 2 月中旬より \$220 台と高値で推移しております。4～6 月期の大豆粕価格は 1～3 月期比大幅な値上げが見込まれます。

魚粉価格はペルーの漁獲枠削減と中国の旺盛な需要から昨年来、高値が続いております。4～6 月価格は 1～3 月期比横ばいと見ております。

海上運賃

米国ガルフー日本のパナマックス型海上運賃は①中国の前年比 18.5%増と安定した鉄鉱石輸入 ②豪州の石炭積出港の滞船 ③南米の穀物輸出需要の堅調な荷動きから \$ 50 台後半で推移しております。4～6 月期は 1～3 月期比横ばいと見ております。

外国為替

4～6 月期の外国為替は 1～3 月期比わずかながら円安傾向に推移し 118 円と予想しております。

以 上

* お問い合わせ先

中部飼料株式会社 経営企画部（田中） TEL : 0562-33-2103